

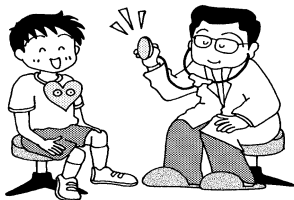
ほけんだよい

京都市立大淀中学校

校長 油谷 昇

【 保健室 内科号 】

～ 明日は 内科検診があります ～ 1組・3年



担当は金井先生
か神谷先生です。

内科検診は、皮膚の様子や、背骨が曲がっていないか、貧血がないかなど、
体全体を総合的にみていただきます。また、心臓の音を聴いていただきます。
そのため、**1人ずつ、(ついでに)の中で、下着をとり、上半身裸になってもらいます。**



服を着ていると・・・。

①皮膚の様子や背骨(首から腰まで)を観察することができません。

②心臓の音を聴く妨げになります。

目的を理解して協力して下さい。

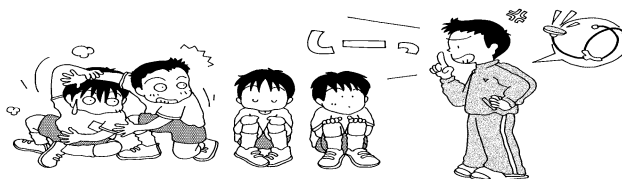
◆こんなところをみてもらいます◆

【1】心臓や肺の様子

【2】胸・背中の骨の様子

【3】栄養状態や貧血。

【4】皮膚(ひふ)の様子



◆検診の流れと注意◆

《1》 昼休みに体操服に着替えておきます。★体操服を忘れずにもってくること

《2》 部屋に入る前には入口で手指をアルコールで消毒します。

《3》 中には3～4名だけ入ります。一人出たら一人入ります

《4》 中にはいったら、椅子に座り静かに待とう。

《5》 つい立①の中に入り、上半身裸になり、用意をしておきます。

《6》 順番がきたら、下着・体操服を持ちつい立②に入り、聴診です

① 前→背中聴診

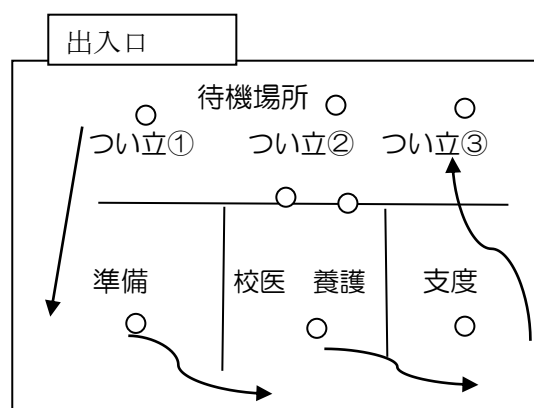
② 立ち上がり→背骨・肩甲骨・ウエスト左右位置チェック

③ きをつけから前かがみ→肩甲骨の高さ

④ 四肢の問診表に記入している人は、
体操服を着て、運動器検診をします。

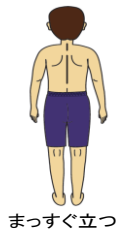
《7》 つい立③で下着・体操服を着る。

《8》 待機場所で身支度を整え教室へ



四肢の状態の検査はこんなポーズをします！やってみよう！！

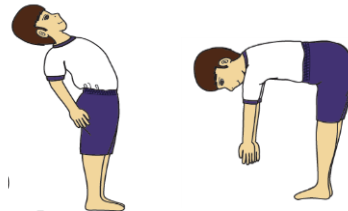
① 脊柱検査(せきちゅうけんさ)



手のひらと手のひらを合わせて、
ゆっくり前にまげる。

まっすぐ立つ

② こし



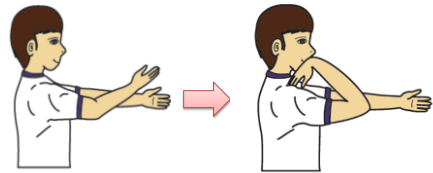
ゆっくり、からだをそらしたり、まげたりする。

③ うで(かた)



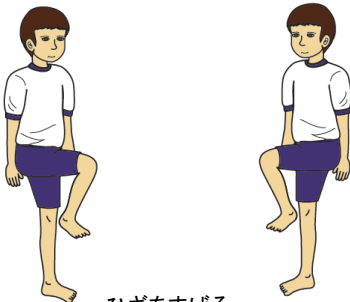
両方のうでをあげ、ばんさいをする

④ うで(ひじ)



うでをかたの高さでのばしたまま、ひじをまげのばしする。

⑤ 足



ひざをまげる。

⑥ 足



ひざをまげる。

⑦ 片足立ち



片足で立つ(右・左)。

⑧ しやがみこみ



足のうらを全部ゆかにつけて、しやがみこむ。